[情報基盤センター演習室Ａ　AV システム取扱説明書]

使用にあたっては、下記手順によって行います。

(1)「キースイッチ；コネクターパネル」右のキ - スイッチにキーを差しこみ、右に回すとシステムが起動し、マイク系統が使用可能となります。キースイッチは右に回した状態では抜けません。マイクの音量は調整してありますので、可変は出来ません。
(2)ビデオプロジェクターを使用する時は、プロジェクターの ON スイッチを押して下さい。約 30 秒程度で、画像の投射が可能となります。
(3)スクリーン昇降スイッチの「降」を押してスクリーンを下ろします。降下位置は調整してありますので、スイッチを 1 度押しただけで所定位置まで降下します。
(4)AV ソース選択スイッチで投影するメディアを選択します。このシステムでは下記のメディアが投影可能です。
◎　常設パソコン　（設備に常設されております。）
◎　増設パソコン１（キースイッチ；コネクターパネルに予め接続します。）
◎　増設パソコン２（　　同上　　）
◎　ＯＨＣ（書画カメラ）（設備に常設されております。）
◎　ＤＶＤ／ビデオ（設備に常設されております。システム起動後、「SET　UP」の表示が点滅します。表示が消えてから、電源スイッチを押して電源を入れます。）
◎　外部入力（キースイッチ；コネクターパネルに予め接続します。）
※このシステムのビデオプロジェクターは、解像度 1024×768 ドット（XGA）までリニア対応し、それ以上の解像度のソース（SXGA、UXGA など）は圧縮対応となります。
※DVD,ビデオ、外部入力などビデオ信号は、通常日本で使用されている NT-SC 規格により記録されたものの他、欧州系の PAL 規格によるものにも自動対応致します。
※AV ソースの音量は、スイッチパネルの「AV ソース音量ボリューム」で調整可能です。パソコンで音声を出す時は、パソコン自体の音量調整も行って下さい。

終了にあたっては、下記手順によって行います。

(1) DVD,ビデオテープなどのソースを取り出します。
(2) スクリーンを「昇」スイッチを押して巻き上げます。
(3) キースイッチを左に回してシステムを OFF にしますと、終了完了です。
※(1)、(2)の作業は、システム終了後は出来なくなりますので、御注意下さい。
※プロジェクターの電源は、キースイッチを OFF にすると自動的に切れますので、プロジェクターOFF スイッチを押す必要はありません。

リンク授業に関して

演習室 B とリンク授業を行う場合は、演習室 B の取扱説明を御参照下さい。
基本的に演習室 A で操作する必要はありません。
ワイヤレスマイクにより質疑応答など相互交信する場合は、演習室 A 用のワイヤレスマイクを御用意下さい。